

事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部生涯学習文化課		■担当係	生涯学習係
■評価事業名称	生涯学習ガイドブック			
■事業開始年度	平成9年度			
■評価事業コード	090200 - 015	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	02 社会教育の充実		
	■施策	01 生涯を通じた学習機会の充実		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	生涯学習情報を広く提供することにより、生涯学習機会の拡充を図る。講座・イベント、講師・指導者、サークル・団体、市内各種施設の情報の提供			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成 29 年度事業計画	平成 29 年度事業量実績
01	生涯学習ガイドブック	一般	生涯学習センターホームページでの情報提供講師・指導者168人、サークル・団体41団体登録済。 登録講師・指導者、サークル・団体への新規登録調査。(2年ごとの実施)	生涯学習センターホームページでの情報提供講師・指導者124人、サークル・団体34団体登録済。 登録講師・指導者、サークル・団体への継続登録調査。(2年ごとの実施)

3. 投入コスト情報

(単位: 千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	備考
直接事業費	67	41	17	42	
人件費				84	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	67	41	17	126	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標の説明
	情報登録数	217件	209件	204件	158件	全項目の登録数
	登録情報1件あたりコスト	309円	197円	84円	798円	
	更新作業1回あたりコスト	67千円	41千円	17千円	126千円	

事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

情報更新回数	1回	1回	1回	1回	掲載している情報の更新回数
--------	----	----	----	----	---------------

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- ☐ A. 順調
☒ B. 概ね順調
☐ C. 遅れている

達成状況の分析

登録件数が若干減少している。

問題点・課題等

高齢等を理由に継続登録を辞退される方が増えている。新規登録者を増やして情報の充実を図る。

1. 直接的な受益者の範囲

- ☐ 不特定多数に及ぶ
☒ 特定されるが多数に及ぶ
☐ 特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

- ☐ 類似の事業はない
☒ 類似の事業はあるが競合はない
☐ 類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響

- ☐ 大きな不利益やリスクが生じる
☒ ある程度の不利益やリスクが生じる
☐ 不利益やリスクは小さい

4. 市民生活・企業活動への影響

- ☐ 市民生活・企業活動の維持に不可欠
☒ 市民生活・企業活動の維持の向上に必要
☐ 市民生活・企業活動の維持の向上への影響は少ない

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- ☐ 1. で選択した人の大多数(70%程度)
☒ 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
☐ 1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

- ☐ ニーズが高まっている
☒ ニーズは変わらない
☐ ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- ☐ 順位が高い
☐ 順位が中程度
☒ 順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

- ☐ 順位が高い
☐ 順位が中程度
☒ 順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

- ☐ 先進的またはユニークな事業である
☒ 他と同程度の事業である
☐ 遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

- ☒ 民間委託等の拡充は難しい
☐ 民間委託等の拡充が十分に可能
☐ 全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

- ☒ 今以上の効率化や改善は難しい
☐ 効率化や改善を図ることは十分に可能
☐ 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

あらゆる機会を捉えて新しい講師を見つける。

■今後の方向性

- ☐ I. 拡充
☒ II. 継続
☐ III. 縮小
☐ IV. 廃止・休止
☐ V. 完了